



いつもやさしい笑顔のこばやしさん

## 絵本を読んで、 子どもの心を満たしたい

「編んでるシアター館」  
こばやし ひでこさん

ある日の昼下がり、森の妖精が住んでいるような「編んでるシアター館」では、こばやしさんが絵本にでてくる動物の、編みぐるみ登場させながら読み聞かせをしていました。子どもたちは、自分が絵本の世界に入り込んでしまったかのようになり、夢中で話に聞き入っています。

「絵本を読んだ後に、編みぐるみで遊ぶのは、お子さんに喜んでもらうばかりでなく、お母さん方にもその時感じたあたたかい想いを、ご自分の家庭での読み聞かせにいかしてほしいから」と語ります。この「編んでるシアター館」には、一

家族単位での来館が理想とのこと。子どもが好きな絵本を選び、読み終わった後に家族と色々な話をする時間が必要との考えからです。また、「ここならお子さんも、泣こうが、大声を出そうが大丈夫ですからね」と、やさしい笑顔がほころびます。



詳しくは編んでるシアター館ホームページをご覧ください。  
<http://www.anderutheater.jp/>

目標は「障がいのある子どもたちにも編みぐるみとともに、絵本の素晴らしさを伝えること」と目を輝かせます。そのためにも、自分の活動をもっと多くの人に知ってもらいたい。こばやしさんの夢は壮大であたたかです。

広告スペース

